

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

301

こどもの広場運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	3	保護・援助を必要とする子供への支援

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	児童福祉費		
	目	児童福祉総務費		
	大事業	児童福祉総務事業（こども家庭課）		
	中事業	こどもの広場運営事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	こども家庭課	高岡 秀人 435-1219
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	子供連れの来庁者が、様々な申請や手続きをスムーズに行えるよう場所を提供する。		子供連れの来庁者が、各種申請や相談をする間、子供が自由に遊べるスペース及び授乳スペースを提供する。			
事業内容	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	
	子供連れの来庁者が、各種申請や相談をする間、子供が自由に遊べるスペース及び授乳スペースを提供する。	子供連れの来庁者が、各種申請や相談をする間、子供が自由に遊べるスペース及び授乳スペースを提供する。	子供連れの来庁者が、各種申請や相談をする間、子供が自由に遊べるスペース及び授乳スペースを提供する。	子供連れの来庁者が、各種申請や相談をする間、子供が自由に遊べるスペース及び授乳スペースを提供する。	子供連れの来庁者が、各種申請や相談をする間、子供が自由に遊べるスペース及び授乳スペースを提供する。	子供連れの来庁者が、各種申請や相談をする間、子供が自由に遊べるスペース及び授乳スペースを提供する。

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	123	90	76	69	70	63	51	0	51	0	
伸び率（%）	△14.6%	12.5%	△38.2%	△23.3%	△7.9%	△8.7%	△27.1%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	1,119	1,119	1,128	1,048	1,036	1,115	1,036	0	1,036	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1,119	1,119	1,128	1,048	1,036	1,115	1,036	0	1,036	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源（税等）	123	90	76	69	70	63	51	0	51	0	
所要人数（人）	正規職員	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13	0.14	0.13	0.00	0.13	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	消耗品費 19千円、傷害保険料 51千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
利用人数	人	目標値		5,500	5,500	5,500	4,600	4,600
		実績値		5,500	4,600	4,600		
		達成度(%)		100%	83.64%	83.64%	%	%
利用人数	人	目標値		5,500	5,500	5,500	4,600	4,600
		実績値		5,500	4,600	4,600		
		達成度(%)		100%	83.64%	83.64%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	子ども連れの来庁者が、様々な申請や手続きをする間、子どもが自由に遊べるスペース及び授乳室が必要である。
見直し・改善内容	スペース内のより一層の安全・清潔に努める。